

学期 / Semester	2019年度 / Academic Year 3クオ ーター / Third Quarter	曜日・校時 / Day・Period	火 / Tue 4, 火 / Tue 5
開講期間 / Course duration	2019/09/30 ~ 2019/11/26		
必修選択 / Required / Elective	選択 / elective	単位数(一般/編入/留学) / Credits (General / Transfer / Overseas)	2.0/2.0/2.0
時間割コード / Time schedule code	20190587006901	科目番号 / Course code	05870069
科目ナンバリングコード / Numbering code	GEMB 11531_005		
授業科目名 / Course title	ハンディキャップの理解 (老いと健康) / Aging and Health		
編集担当教員 / Instructor in charge of the course syllabus	井口 茂 / Inokuti Shigeru, 横尾 誠一 / Yokoo Seiti, 田中 浩二 / Tanaka Koji, 森内 剛史		
授業担当教員名 (科目責任者) / Instructor in charge of the course	井口 茂 / Inokuti Shigeru		
授業担当教員名 (オムニバス科目等) / Instructor(s)	井口 茂 / Inokuti Shigeru, 横尾 誠一 / Yokoo Seiti, 田中 浩二 / Tanaka Koji, 森内 剛史		
科目分類 / Course Category	全学モジュール 科目		
対象年次 / Intended year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Course style	講義 / Lecture
教室 / Class room	教養教育C棟16 / RoomC-16		
対象学生 (クラス等) / Intended year (class)	選択 全学		
担当教員Eメールアドレス/E-mail address	shigeru nagasaki-u.ac.jp (メールを送信する を@に変更して送信してください)		
担当教員研究室/Office	保健学科3階 井口教員室		
担当教員TEL/Tel	井口茂 095-819-7962		
担当教員オフィスアワー/Office hours	火曜日 18:00~19:30		
授業の概要及び位置づけ/Course overview	高齢者の加齢に伴う身体・心理的变化、環境への適応能力など生理的及び社会的変化を学び、社会的変化を高齢化が進む長崎の取り組みを織り交ぜながら学び、高齢者に対するケアのあり方について議論していく。長崎県の状況や様々な対応・対策を学修することで高齢者問題を学生自らの問題として理解していく。		
授業到達目標/Course goals	<ul style="list-style-type: none"> <li>・高齢者の心身の変化を理解する。( ?@, ?I )</li> <li>・高齢者の社会的背景を理解する。( ?@, ?I )</li> <li>・高齢者に対するケアの現状を理解する。( ?B )</li> <li>・高齢者とコミュニケーションを取ることができる。( ?A, ?D, ?G )</li> <li>・長崎県の高齢者問題を整理し、フィールドワークに基づく課題について発表できる。( ?A, ?B )</li> </ul>		
知識・技能以外に、この授業を通して身につけて欲しい力 ( 1つ以上3つまで ) / Abilities other than knowledge and skills acquired mainly through the course ( pick 1 to 3 )	主体性 / Autonomy 汎用的能力 / Generic Competence 倫理観 / Ethics 多様性の理解 / Understanding Diversity 協働性 / Cooperativeness 考えをやり取りする力 / Ability to exchange ideas 国際・地域社会への関心 / Interest in international / local society		
学生の思考を活性化させるための授業手法 /Teaching method to stimulate students' thinking	<ul style="list-style-type: none"> <li>A. 授業内容の理解度を確認したり自分で考えさせたりする活動 &lt;br&gt; / Activities to check the degree of comprehension of the contents to the lesson or to think over</li> <li>B. 多角的に考えるために他者と関わる活動 &lt;br&gt; / Activities involving others to think from various perspectives</li> <li>C. 技能修得のために実践する活動 &lt;br&gt; / Activities to practice for acquiring skills</li> <li>D. 問題解決のために知識を総合的に活用する活動 &lt;br&gt; / Activities that comprehensively utilize knowledge to solve problems</li> <li>E. 上記以外の学生の思考の活性化を促す授業手法 &lt;br&gt; / Teaching methods to stimulate students' thinking other than the above</li> <li>F. 教員からの講義のみで構成される &lt;br&gt; / It consists only of lectures from teachers</li> </ul>		
成績評価の方法・基準等/Method of evaluation	課題発表 ( 40% )、レポート ( 50% )、授業参加度 ( 10% )		
各回の授業内容・授業方法 ( 学習指導方法 ) / Course contents of each lesson	詳細は授業計画詳細を参照		
事前・事後学習の内容/Preparation & Review	各講義の演習に際して、予習復習課題をLACS掲示板に指示し、コメントを求めます。		
キーワード/Keywords	高齢者、健康、ケア、介護保険、住民活動、長崎県		
教科書・教材・参考書/Materials	教科書・教材・参考書：特になし・必要に応じて資料を配付する		
受講要件 ( 履修条件 ) / Prerequisites	復習時間として週 1 時間以上を要する		

アクセシビリティ/Accessibility (for students with disabilities)	長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては、担当教員（上記連絡先参照）または「アシスト広場」（障がい学生支援室）にご相談下さい。 。アシスト広場（障がい学生支援室）連絡先 （TEL）095-819-2006（FAX）095-819-2948 （E-MAIL）support@ml.nagasaki-u.ac.jp	
備考（URL）/Remarks（URL）		
学生へのメッセージ/Message for students	高齢者の問題・課題は、介護問題だけでなく社会に関わる多くの要因が絡んでいます。自分が目指す分野における関係性について考えてみてください。	
実務経験のある教員による授業科目であるか（Y/N）/Instructor(s) with practical experience（Y / N）	Y	
実務家教員名 / 実務経験内容 / 実務経験に基づく教育内容（実務経験のある教員による授業科目のみ使用）/Name / Details of practical experience / Contents of course	井口 茂/10年以上高齢者の理学療法及び認知症の地域包括のケアを行っている/現代社会の問題である高齢者社会の取り組みと高齢者の特徴を明らかにし、作業療法学・理学療法学・看護学の視点から問題点を指導する。/	
授業計画詳細 / Course Schedule		
回(日時) / Time(date and time)	授業内容 / Contents	授業手法 / Lesson method
14回目	高齢者サロンでのフィールドワークを通して、高齢者の意識や様々な思いについて理解する。また、積極的に高齢者とコミュニケーションを取ること、高齢者の課題についての情報を得て、高齢者支援に対して考察する。	B

学期 / Semester	2019年度 / Academic Year 4クオ ーター / Fourth Quarter	曜日・校時 / Day・Period	火 / Tue 4, 火 / Tue 5
開講期間 / Course duration	2019/11/27 ~ 2020/02/04		
必修選択 / Required / Elective	選択 / elective	単位数(一般/編入/留学) / Credits (General / Transfer / Overseas)	2.0/2.0/2.0
時間割コード / Time schedule code	20190587007701	科目番号 / Course code	05870077
科目ナンバリングコード / Numbering code	GEMB 11551_005		
授業科目名 / Course title	ハンディキャップの理解 (障害体験と支援) / Disability Experience and Support		
編集担当教員 / Instructor in charge of the course syllabus	東 登志夫 / Higashi Toshio, 中尾 理恵子 / Nakao Rieko, 平瀬 達哉 / Hirase Tatsuya, 井口 茂 / Inokuti Shigeru		
授業担当教員名 (科目責任者) / Instructor in charge of the course	東 登志夫 / Higashi Toshio		
授業担当教員名 (オムニバス科目等) / Instructor(s)	東 登志夫 / Higashi Toshio, 中尾 理恵子 / Nakao Rieko, 平瀬 達哉 / Hirase Tatsuya		
科目分類 / Course Category	全学モジュール 科目		
対象年次 / Intended year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Course style	講義 / Lecture
教室 / Class room	教養教育B棟34 / RoomB-34		
対象学生 (クラス等) / Intended year (class)	2年次		
担当教員Eメールアドレス/E-mail address	higashi-t nagasaki-u.ac.jp (メールを送信する際は を@に置き換えて送信してください)		
担当教員研究室/Office	保健学科5階		
担当教員TEL/Tel	095-849-7994		
担当教員オフィスアワー/Office hours	金曜日 9:00-12:00		
授業の概要及び位置づけ/Course overview	各種障害の疑似体験等を通して障害を理解し,その支援の必要性を体感するとともに,具体的な支援 の方法(作業療法,理学療法,保健)について学ぶ.		
授業到達目標/Course goals	<ul style="list-style-type: none"> <li>・代表的な障害を挙げる事ができる</li> <li>・障害を持った方が抱えている生活障害を理解する</li> <li>・障害者を支援する各種制度の概要を理解する.</li> <li>・斜面地における移動障害を支援する具体的方法について学ぶ</li> </ul>		
知識・技能以外に、この授業を通して身につけ て欲しい力(1つ以上3つまで)/Abilities other than knowledge and skills acquired mainly through the course (pick 1 to 3)	主体性 / Autonomy 汎用的能力 / Generic Competence 倫理観 / Ethics 多様性の理解 / Understanding Diversity 協働性 / Cooperativeness 考えをやり取りする力 / Ability to exchange ideas 国際・地域社会への関心 / Interest in international / local society		
学生の思考を活性化させるための授業手法 /Teaching method to stimulate students' thinking	A. 授業内容の理解度を確認したり自分で考えさせたりする活動   / Activities to check the degree of comprehension of the contents to the lesson or to think over B. 多角的に考えるために他者と関わる活動   / Activities involving others to think from various perspectives C. 技能修得のために実践する活動   / Activities to practice for acquiring skills D. 問題解決のために知識を総合的に活用する活動   / Activities that comprehensively utilize knowledge to solve problems E. 上記以外の学生の思考の活性化を促す授業手法   / Teaching methods to stimulate students' thinking other than the above F. 教員からの講義のみで構成される   / It consists only of lectures from teachers		
成績評価の方法・基準等/Method of evaluation	プレゼンテーションでの発表内容(20%),各体験終了後のレポート(80%)にて総合的に評価.		
各回の授業内容・授業方法(学習指導方法 ) /Course contents of each lesson	詳細は授業計画詳細を参照		
事前、事後学習の内容/Preparation & Review			
キーワード/Keywords	障害,高齢者,支援,作業療法,理学療法,斜面		
教科書・教材・参考書/Materials	配付資料		
受講要件(履修条件)/Prerequisites	特になし		
アクセシビリティ/Accessibility (for students with disabilities)	長崎大学では,全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため,修学の妨げとなり得る社会的 障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートにつ いては,担当教員(上記連絡先参照)または「アシスト広場」(障がい学生支援室)にご相談下さい 。 アシスト広場(障がい学生支援室)連絡先 (TEL) 095-819-2006 (FAX) 095-819-2948 (E-MAIL) support@ml.nagasaki-u.ac.jp		

備考 (URL) /Remarks (URL)	
学生へのメッセージ/Message for students	本講義では、高齢者、視覚障害、片麻痺及び体車椅子の体験等を実際に体験し、障害を持つ方々への支援のあり方を一緒に考えます。興味がある方、是非受講してください。
実務経験のある教員による授業科目であるか (Y/N)/Instructor(s) with practical experience (Y / N )	Y
実務家教員名 / 実務経験内容 / 実務経験に基づく教育内容 (実務経験のある教員による授業科目のみ使用) /Name / Details of practical experience / Contents of course	中尾 理恵子/長崎市での行政保健師勤務経験/公衆衛生行政に関する解説と地域の実状に合わせた取り組みを教授する/
授業計画詳細 / Course Schedule	
回(日時) / Time(date and time)	授業内容 / Contents
第1回	オリエンテーション,グループ分け
第2回	各種障害の理解 東
第3回	障害体験(片麻痺,車いす,視覚障害) 東
第4回	障害体験(片麻痺,車いす,視覚障害) 東
第5回	障害体験(片麻痺,車いす,視覚障害) 東
第6回	グループ討議 東
第7回	グループ討議 発表 東
第8回	斜面地探索(フィールドワーク)
第9回	斜面地探索(フィールドワーク)
第10回	長崎市の斜面市街地の現状と課題 杉山
第11回	保健師による訪問指導について
第12回	保健師による相談業務について
第13回	高齢者・各種障害者を支援のあり方? 中尾
第14回	高齢者・各種障害者を支援のあり方? 中尾
第15回	全体のまとめ 東
第16回	授業を振り返ってのグループ討議

学期 / Semester	2019年度 / Academic Year 4クオ ーター / Fourth Quarter	曜日・校時 / Day・Period	月 / Mon 3, 月 / Mon 4
開講期間 / Course duration	2019/11/27 ~ 2020/02/03		
必修選択 / Required / Elective	選択 / elective	単位数(一般/編入/留学) / Credits (General / Transfer / Overseas)	2.0/2.0/2.0
時間割コード / Time schedule code	20190587052301	科目番号 / Course code	05870523
科目ナンバリングコード / Numbering code	GEMB 15381_005		
授業科目名 / Course title	ハンディキャップの理解 (共生へのチャレンジ) / Rehabilitation for Physically Challenged		
編集担当教員 / Instructor in charge of the course syllabus	村田 潤 / Murata Jiyun, 東嶋 美佐子 / Higashijima Misako, 井口 茂 / Inokuti Shigeru		
授業担当教員名 (科目責任者) / Instructor in charge of the course	村田 潤 / Murata Jiyun		
授業担当教員名 (オムニバス科目等) / Instructor(s)	村田 潤 / Murata Jiyun, 東嶋 美佐子 / Higashijima Misako		
科目分類 / Course Category	全学モジュール 科目		
対象年次 / Intended year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Course style	講義 / Lecture
教室 / Class room	教養教育B棟34 / RoomB-34		
対象学生 (クラス等) / Intended year (class)	2年次		
担当教員Eメールアドレス/E-mail address	村田潤: jmura_nagasaki-u.ac.jp 東嶋美佐子: higajima_nagasaki-u.ac.jp (メールを送信する際は を@に変更して送信してください)		
担当教員研究室/Office	村田潤 (医学部保健学科2F) 東嶋美佐子 (医学部保健学科5F)		
担当教員TEL/Tel	村田潤: 819-7923 東嶋美佐子: 819: 7939		
担当教員オフィスアワー/Office hours	火曜日: 12:00-13:00 それ以外の時間を希望する場合はメールにて問い合わせてください		
授業の概要及び位置づけ/Course overview	疾病・事故・加齢等に伴う運動機能の障害やそれ等からおこる生活障害等により生じるハンディキャップについて学ぶ。また、リハビリテーションの観点から身体機能の障害改善のための主体的活動への働きかけや身体が多様な障害から生活障害を惹き起さないための多面的な検討を紹介し、障がい者の生活権保障から社会生活におけるノーマライゼーションを模索することの理解を深める。		
授業到達目標/Course goals	障がい者・高齢者等の生活弱者の生活権の存在を理解する。それへの認識を深めて自律的生活遂行における困難な部分において支援を受ける権利の保障についてからノーマライゼーションを模索する視点を身につける。また、支援の企画を理解し提案できるようにする。		
知識・技能以外に、この授業を通して身につけて欲しい力 (1つ以上3つまで) / Abilities other than knowledge and skills acquired mainly through the course (pick 1 to 3)	主体性 / Autonomy 汎用的能力 / Generic Competence 倫理観 / Ethics 多様性の理解 / Understanding Diversity 協働性 / Cooperativeness 考えをやり取りする力 / Ability to exchange ideas 国際・地域社会への関心 / Interest in international / local society		
学生の思考を活性化させるための授業手法 / Teaching method to stimulate students' thinking	A. 授業内容の理解度を確認したり自分で考えさせたりする活動   / Activities to check the degree of comprehension of the contents to the lesson or to think over B. 多角的に考えるために他者と関わる活動   / Activities involving others to think from various perspectives C. 技能修得のために実践する活動   / Activities to practice for acquiring skills D. 問題解決のために知識を総合的に活用する活動   / Activities that comprehensively utilize knowledge to solve problems E. 上記以外の学生の思考の活性化を促す授業手法   / Teaching methods to stimulate students' thinking other than the above F. 教員からの講義のみで構成される   / It consists only of lectures from teachers		
成績評価の方法・基準等 / Method of evaluation	授業への貢献度, レポート, 筆記テストなどを総合的に評価する。		
各回の授業内容・授業方法 (学習指導方法) / Course contents of each lesson	詳細は授業計画詳細を参照		
事前・事後学習の内容 / Preparation & Review			
キーワード / Keywords	リハビリテーション, ノーマライゼーション, 作業療法, 障がい者の生活		
教科書・教材・参考書 / Materials	随時, 資料を配布する。		

受講要件 (履修条件) / Prerequisites	原則として全回出席をしなければ単位は成立しない。ただし、やむを得ず (正当な理由で) 欠席する場合は、個別に学習の指導を行う。
アクセシビリティ / Accessibility (for students with disabilities)	長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては、担当教員 (上記連絡先参照) または「アシスト広場」 (障がい学生支援室) にご相談下さい。 アシスト広場 (障がい学生支援室) 連絡先 (TEL) 095-819-2006 (FAX) 095-819-2948 (E-MAIL) support@ml.nagasaki-u.ac.jp
備考 (URL) / Remarks (URL)	
学生へのメッセージ / Message for students	
実務経験のある教員による授業科目であるか (Y/N) / Instructor(s) with practical experience (Y / N)	Y
実務家教員名 / 実務経験内容 / 実務経験に基づく教育内容 (実務経験のある教員による授業科目のみ使用) / Name / Details of practical experience / Contents of course	村田 潤 / 作業療法士としての臨床経験 / 臨床経験を有する理学療法士の有資格者 (担当教員) が臨床においてメディカルスタッフに必要とされる解剖学 (骨学) の基礎知識について実際の症例の映像等も用いながら概説する。 / 東嶋 美佐子 / 川崎医科大学附属病院リハビリテーションセンターでの25年間の実務経験 / 身体疾患への作業療法学について実例を挙げて、疾患と治療についての関係性を理解出来るようにしている。 /
授業計画詳細 / Course Schedule	
回 (日時) / Time (date and time)	授業内容 / Contents
1	授業ガイダンス: 本授業で取り扱う内容の概要について説明します。 ハンディキャップ概論: 傷害された機能の再獲得のためのリハビリテーションの概要の説明, および機能障害を代替する方法について討論を実施します。 グループディスカッション: 3?4人のグループを編成します。障がい者支援方法についてグループ毎に自由テーマを設定し, 調査方法について討論を行います。
2	フィールドワーク調査: 各テーマに沿って, グループ毎に調査を実施します。
3	グループディスカッション: 調査した内容についてグループ毎に討論し, プレゼンテーションの準備を行います。
4	プレゼンテーション: 調査した内容について, 各グループ20?30分程度の発表を実施します。
5	身体障がいリハビリテーション概論: 障がい者・高齢者等の生活弱者の生活権の存在を理解するための講義を行います。
6	障害体験学習: 障がい者や虚弱高齢者の生活を体験的に学習します。
7	障害体験学習: 障がい者や虚弱高齢者の生活を体験的に学習します。
8	グループディスカッション: 体験的に学習した内容についてディスカッションを実施します。